

ポラリス投資顧問株式会社 Polaris Investment Corporation

2011年3月号 (3/19 現在)

ポラリス投資顧問(株)代表取締役 鹿嶋 豊

先ず、大地震の被災に遭われた方々に御悔やみ申し上げ、又お見舞い申し上げます。予想を遥かに超える惨状で言葉もありません。

3月11日(金)14時46分、東北・関東大震災が起き、弊社の入っているビルも震度5強の激震に見舞われ、隣のビルの外壁が落下、前のビルの窓ガラスが割れ落下。自身も身の危険を感じた。余震が続く中、会員向けのレポートを作成し、メール・FAX、郵送手配を終えて、電車が全面ストップのなか25キロの道を5時間かけて徒歩で帰宅の途についた。

途中大津波被害の事を知り、これは今まで起こった最大の天災規模を知った。

それまでのポジションは、エリオット波動5波動終了、ボックス下限の10,400円を割り込んでやっと2段下げに突入。10日に買いポジションはせずに買い方でもニュートラルが良いと伝達。先物自動売買は10,250円で売りポジションを保持した状態で「不幸中の幸い」であった。

★株価波動は次々に急所を破られ、セーリングクライマックス示現

11日(金)のイブニング取引で買い方の短期急所N計算値を破られ短期下降転換、1/31安値を破られて中期下降転換となり週明け14日からの暴落の大きさを感じた。

14日(月)633円安で長期の急所、200日線9,839円も破られる。

15日(火)の1015円安58億株、ザラ場安値8,227円63戦のセーリングクライマックスとなった。

次々と買い方の急所を破られ、個人の投売りと国内機関投資家のロスカット・見切り売りが続いた。14日、15日、16日は証券会社の追証の営業が深夜まで続く。

然し、07年5月から続く8820円のボックス下限を日足では割り込んだが、週足は幸いなことにこのラインを割り込まなかった状態。

[画像の確認](#) [画像の確認](#)

★この期間の主体別売買動向の注目は外人動向

外人投資家は14日(月)に550万株の売り越し、15日(火)210万株の買い越し、16日(水)2070万株の買い越し、17日(木)3070万株の買い越し、18日(金)2530万株の買い越しと下げる激しい時に確りと大量に買い越していた。因みに外人は3月第2週に1374億円の売り越し(先物1829億円の売り越し)であった。これは当日11日(金)のイブニング取引での売買と推測。詰まり、外人は逸早く売りポジションを持ち、日本の投資家の投げ売り状態の時に大量に安値を買い越していた状態。高く売って、安く買う。一番危機管理の確りしている投資家は外人投資家ということが出来る。[画像の確認](#)

★ この期間の金融当局の対応

11 日日銀は 10 兆円規模の資金供給を実施

15 日サーキットブレーカー発動

18 日政府・日銀は主要 7 カ国と円売りドル買い介入実施(17 日高値 77 円 15 銭)

★現状は最悪状態を織り込んだ状態

* 阪神大震災の被害総額は 9.6 兆円、今回の物的被害は 30 兆円との試算。

14 日 15 日の 2 日間で 50 兆円の時価総額が消えた。地震と津波の物的被害の損失では織り込み済みの水準となった事。[画像の確認](#)

* 今回の悪者の 9501 東電寄り付いた事。

* 14 日 49 億株、15 日 58 億株とセーリングクライマックスとなった。買い方の短期筋は投げきれば過去の例から底値形成。

* 福島原発の最悪事態回避。放水で冷却され、現在電源の復旧作業中。チェリノブイのように制御が利かなくなり、放射能を垂れ流す事態は回避される流れ。

★未解決の問題だが解決に向けて進行中

* 福島原発が電源回復し、放射能漏れを無くした状態に復旧する事。TV でみているが最悪事態は回避され復旧に向けて進んでいると判断。

* 現在関東地方は計画停電が実施されている。停電で企業活動が停止され、この経済の損失が見えてこない。4 月一杯で解決するのか。関西の電力を回す変電所の建設を急ぐことが先決。これも進んでいる状態。

*東北・関東の大地震が東海地域に波及しないのか心配があるがこれは神のみぞ知る事。

★最後に一言。

こんな大震災にあったのに、略奪行為も起こらない、間引き運転で大混雑の電車でもきちんと並んで整列乗車をしている、全面ストップした時でも歩いて帰る、避難所に忍耐強く支援を待っている。こんな危機にあっても日本人にとって当たり前なのが、外国人にとって「日本人は素晴らしい国民」との印象をもったようだ。

その為に一時的に売却しても再度大量に買っている理由と外人投資家の運用責任者の弁。日本株は外人投資家によって又上昇すると確信を持っている状態。

★12/17 高値から 3/5 安値の半値戻しは 9,559 円、3 分の 2 戻しは 10,003 円。半値戻しは全値戻りとなるか。余震や放射能漏れのニュースで押し目形成場面となろうがそこは買い場となろう。

★復興関連銘柄が短期で人気となる。

港湾関連

[1893 五洋建](#)

[1888 若築建](#)

[1885 東亜建](#)

リース用プレハブを手掛けることから被災者の仮設住宅需要の拡大。

[1916 日成ビルド](#)

[9763 丸紅リ](#)

[2445 SRGタカミヤ](#)

[9761 東海リース](#)

液状化対策工事関連、海岸の工事で活躍期待
[1813 不動テトラ](#)

コンクリート構造物補修の最大手
[1414 ショーボンド](#)

基礎・地盤改良など特殊土木を得意
[1926 ライト](#)

国内での放射能被害防止、ヨウ素生産でトップの企業。
[4107 伊勢化](#)

建機最大手
[6301 コマツ](#)

最新の日々の相場見通しは下記 URL【展望と戦略】をご覧ください。
http://www.plrs.jp/today_market/index.html

○リスクについて

■株式は、株価変動による元本の損失を生じるおそれがあります。また、信用取引を行う場合は、各証券会社が定める委託保証金の差し入れが必要です。信用取引は、小額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が多額となり差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。外国株式の場合、為替相場によっても元本の損失を生じるおそれがあります。

■債券は、金利水準の変動等により価格が上下することから、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準に加えて、為替相場の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。

■投資信託は、銘柄により異なるリスクが存在しており、各銘柄の組み入れ有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄の組み入れ有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄のリスクにつきましては目論見書等をお読み下さい。

■株価指数先物取引は、対象とする株価指数の変動により差し入れた証拠金（元本）を上回る損失を生じるおそれがあります。証拠金の現在価値が維持証拠金額を下回った場合、不足額を所定の期日までに取引の証券会社に差し入れていただく必要があります。（ポジションの全部または一部を決済することによっては追加証拠金を差し入れるべき状態は解消されませんので、ご注意ください。）また、海外指数先物取引は、外国金融商品市場で行なわれる取引であることから、対象銘柄が国内金融商品取引所で行われる取引と類似しているものであっても、取引時間、注文方法等の取引制度や市場への発注形態等は大きく異なる場合があります。

■株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、差し入れた証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります。特に売方の損失可能性は、理論上は無限度となります。

>>詳しくは、各証券会社WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示または契約締結前交付書面等をご確認ください。

□各証券会社の重要事項説明一覧は <http://www.sharetive.co.jp/company/risk.html> からご確認ください。

□各証券会社の委託手数料一覧は <http://www.sharetive.co.jp/securities/fee.html> からご確認ください。

○お取引にあたって

各証券会社で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、各証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面などをご確認ください。

【金融商品仲介業者の商号】

株式会社シェアティブ 【関東財務局長（金仲）第 332 号】
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-17-12 第 2 横山ビル 5F
電話 03-5510-5972 URL <http://www.sharetive.co.jp>

【代理権の不存在について】

当社は、所属金融商品取引業者の代理権は有しておりません。

【金銭および有価証券の預託について】

当社は、お客様から直接、金銭や有価証券のお預かりをすることはありません。

【所属金融商品取引業者の商号】

- ・株式会社証券ジャパン 【関東財務局長（金商）第 170 号】（加入協会）日本証券業協会
- ・ 트레이ダーズ証券株式会社 【関東財務局長（金商）第 123 号】（加入協会）日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会
- ・株式会社SBI証券 【関東財務局長（金商）第 44 号】（加入協会）日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会
- ・ ひまわり証券株式会社 【関東財務局長（金商）第 150 号】（加入協会）日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会、（社）日本証券投資顧問業協会

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されたものですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での各情報元となる投資顧問会社の見通しであり、今後予告なしに当該投資顧問会社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツおよび体裁等は当社の判断で随時変更することがあります。

当社は、金融商品仲介業者であり、投資運用業および投資助言・代理業は行っておりません。従いまして、お客様へ報酬の対価として売買の指図、運用のアドバイスなどは一切行いません。本レポートに掲載する内容は、全て財務局の登録のある会社から転載したものであり、シェアティブ独自で作成する内容ではございません。